

会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成 22 年度第 2 回 相模原市母子保健事業推進協議会		
事務局 (担当課)	保健所健康企画課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 4 5 (直通)		
開催日時	平成 23 年 1 月 25 日 (火) 13 時 30 分 ~ 15 時 00 分		
開催場所	ウェルネスさがみはら A 館 3 階 健診室		
出席者	委員	11 人 (別紙のとおり)	
	その他	0 人	
	事務局	6 人 (保健所長、健康企画課長、他 4 人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 あいさつ 2 議題 (1) 平成 22 年度相模原市母子保健事業の実施状況について (2) 平成 23 年度相模原市母子保健事業について (3) 相模原市母子保健計画の最終評価に向けて 3 その他		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

第2回相模原市母子保健事業推進協議会を開催した。

はじめに、保健所長のあいさつ、会長の挨拶・進行により議題に入った。

議題

(1) 平成22年度母子保健事業の実施状況について、事務局より説明を行った。

- 「赤ちゃんとふれあい体験教室」では、参加人数や回数が減っているがどのような理由からか
 - 広報さがみはら等で周知しているが、参加者数は減少しており、今年度は1回の実施回数となった。
事業の周知方法等、また、多くの学生に参加してもらおうよう検討していきたい。
- 中高校生は、広報を見る機会が少ないので、周知方法について検討してほしい。
- 乳幼児健診未受診者について、未受診者の情報は担当部署のみで把握しているのか。保育園等にもフィードバックすることはできないのか。園児の状況について、把握したいが、個人情報の関係で調査することができない。
 - 個人情報には慎重な取り扱いとなっている。
- 4か月健康診査未受診とは、いつの時点で未受診とするのか。転入した方は、すぐに健診を受診できない場合がある。
 - 4か月健診未受診とは、5か月10日～5か月20日の時点で未受診である。
- 先天性代謝異常について、今年度から相模原市の事業として実施しているので、今後は実績を出していただきたい。
- 乳幼児健診で、有所見者は、どのような疾患の疑いがあるのか
 - 湿疹等の皮膚疾患や、栄養問題、股関節等に関する整形外科疾患が多い。

(2) 23年度母子保健事業について、事務局より説明を行った。

○ 「もしも！の時の安心ノート」について、健診時に配布するとの事だが、それ以外で欲しい場合は、配布対象となるのか。

● 安心ノートは、健診時に保護者に説明を行い配布する。それ以外でも配布できるように検討していきたい。

○ 胆道閉鎖症早期発見対策での便色カードは、欲しい市民に配布することができるのか。

○ 大山会長より、この事業はパイロット事業として来年度より実施予定である。心配な事があれば、かかりつけ医に相談した方がよい。

○ 妊婦健康診査項目の拡充はいつからか。

● 平成23年度4月から実施予定である。ただし、従来からHTLV-1を健康診査の項目としている医療機関も多い。

● 皆様のご意見を踏まえて今後ともきめこまやかな支援を実施していく。
平成23年度母子保健事業は、7月頃開催予定。

以上

平成 22 年度第 2 回相模原市母子保健事業推進協議会
委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	大山 宜秀	相模原市医師会	会 長	出席
2	田島 敏久	相模原市医師会		出席
3	福野 光男	相模原市歯科医師会		出席
4	岩本 淳子	相模原市栄養士会		出席
5	長藤 房江	神奈川県歯科衛生士会 相模原支部		出席
6	入江 暁子	神奈川県看護協会 相模原支部		出席
7	中村 信也	北里大学		欠席
8	武石 宣子	和泉短期大学		出席
9	萩原 憲	神奈川県公立高等学校長協会 県北地区（相模原地区）		欠席
10	本多 久美子	相模原市公立小中学校校長会		出席
11	金子 英行	相模原市幼稚園協会	副会長	欠席
12	林 亜以子	相模原市私立保育園園長会		出席
13	古田 政子	公募委員		出席
14	相川 時子	公募委員		出席